

1. 上下水道局における収支改善策の実施

2026年6月24日(水)
たかのしん 一般質問資料

■ 検針および料金収納業務の効率化

○ 検針票

○ 納入通知書

■ ネーミングライツの導入

財政構造改善実施計画

本市所有施設に積極的にネーミング
ライツを導入し、財源の確保を図る
(P13/歳入増の取組より)

他自治体の事例

和歌山県橋本市(浄水場ほか)等

納入通知書の作成・印刷・発送に要する費用は年間約4,900万円
→さいたま市などでは検針票と一体化している

本市では水道関連施設での
募集が行われていない

■ マンホール蓋の活用

自治体	高槻市	豊中市	寝屋川市	枚方市
掲示枚数	23枚	7枚	5枚	6枚
年間広告収入	1,663,200円	72,600円	396,000円	541,200円

※豊中市は別途、下水道占用料を徴収

近年、マンホール蓋に広告を掲出する自治体が増加している

■ 広告収入の確保

- 検針票(左上参照)
※過去に実績有り
- にしのみやの水道
(パンフレット)
- 公用車の車体



広告枠を設けられる媒体が複数存在

★値上げにより市民に負担を求める以上、その前に上下水道局が「できることは全てやる」という姿勢を！